

2020年度 事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

いきちか学童クラブ運営会

I 事業の成果

- ・新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の流行下で安心安全に事業を遂行するために、室内で集団と生活をともにする学童保育を休止し、屋外とオンラインを活用した活動にシフトした。
- ・大田区の「ふれあいパーク活動」の制度を利用して、区立新蒲田二丁目児童公園で花壇運営を始めた。公園花壇を通じて、地域住民のつながりまたはコミュニティ構築支援、主体的な学びを促進する情報およびコンテンツの提供、各種講座・イベント企画の各事業を複合的に行う「いきちか花壇プロジェクト」を始動した。
- ・花壇が完成した9月末から3月末までにプロジェクトのオンラインチャット（LINE オープンチャット）に延べ12名が参加し、Instagramでは新規フォロワー47名を獲得した。チャット参加者がオンラインで連絡を取り合いながら自主的に花壇活動を行っており、公園花壇を中心とした新しいコミュニティができ、自主的な地域活動が生まれている手応えを感じる。不登校児童の花壇への関わりも見られ始め、花壇が居場所として機能し始めている様子も感じられる。
- ・公園を利用する地域の人から「うっそうとした雰囲気だった公園が花壇で明るくなった」「公園の利用者が増えた気がする」等の評価を複数いただいている。当会の活動を通じて公園が居心地のよいものとなり、今後、公園を拠点とした人と人のつながりが生まれていくことが期待できる。
- ・11月に開催した「自生植物観察会」には6名、12月に開催した「公園花壇に花を植える会」には22名が参加した。屋外であり、飛沫リスクも低いイベントであったため、COVID-19の影響で軒並みイベントが中止される情勢下であっても、地域の人に対して安全に、新しい体験や学びのきっかけとなるイベントを提供することができた。
- ・主体的な学びを促進することを目的として、花の名前、手入れ方法、種まきの工夫などを伝えるコンテンツ、日々の花壇での発見を伝えるコンテンツを、ブログやSNSで提供した。
- ・花壇プロジェクト以外にも、「この夏、こんなチャレンジをしてみませんか!？」のコンテンツをブログで提供し、COVID-19流行による行動制限下でも、子どもが夏休み期間に、新しい挑戦と学びを経験できるよう働きかけた。
- ・今期はCOVID-19の影響を受けて活動資金を失うこととなったが、事業内容を変更して活動を継続する中で、新しく団体や個人とつながりができた。これらのつながりをもとに、今後の活動の発展を目指す。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者	事業費 (千円)
地域住民のつながりまたはコミュニティ構築支援	LINE オープンチャットの開設・運営	9月以降 随時	LINE	3名	チャット参加者12名	0
主体的な学びを促進する情報およびコンテンツの提供	コンテンツ「この夏、こんなチャレンジをしてみませんか!？」	7月27日	ブログ	1名	不特定多数	0
	花の名前、手入れ方法、種まきの工夫などを伝えるコンテンツ提供(ブログ、YouTube、Instagram、Facebook、Twitter)	9月以降 随時	ブログ、SNS	1名	不特定多数	0
	日々の花壇での発見を伝えるコンテンツ提供(ブログ、YouTube、Instagram、Facebook、Twitter)	9月以降 随時	ブログ、SNS	2名	不特定多数	0
各種講座・イベント企画	イベント「自生植物観察会」	11月3日	新蒲田二丁目児童公園	2名	参加6名(大人3+子ども3)	0
	イベント「公園花壇に花を植える会」	12月13日	新蒲田二丁目児童公園	3名	参加22名(大人11+子ども11)	0
会の活動に関するウェブサイト運営	www.ikichika.clubの継続運営	通年	WEB	1名	不特定多数	4
学童保育事業	閉室後に支払いの生じた家賃・光熱・通信費	—	—	—	—	59